

# Flying Disc Times

Vol. 58  
'04/1





A young woman with dark hair, wearing a blue short-sleeved shirt and purple shorts, is captured in mid-air on a green grassy field. She is reaching out with both hands towards a white disc flying in front of her. The background is slightly blurred, showing a line of trees and a house under a clear sky.

<http://www.discsports.co.jp/>

Disc Sports 

# contents

◎ 〈特集1〉 WFDF世界個人総合選手権大会.....	2
◎ 〈特集2〉夏休みの宿題で発見!! 「フライングディスク新聞」.....	4
◎ 第28回 全日本フライングディスク個人総合選手権大会.....	6
◎ 文部科学大臣杯 第28回 全日本アルティメット選手権大会.....	8
◎ 〈特集3〉「ビーチアルティメット2003 IN FUKUOKA」開催！.....	12
◎ JFDA理事会報告.....	16
◎ 〈JSFF通信〉第14回 全日本学生アルティメット選手権大会.....	19
◎ 〈TOPICS〉海外・国内情報.....	22
◎ 都道府県協会から.....	26
◎ 本部からのお知らせ.....	28



## 表紙のディスク

2003年 WFDF世界個人総合選手権大会の  
記念ディスク



特集1

## WFDF 世界個人総合選手権大会

## 世界記録樹立!

2003年7月7日～13日、アメリカ西海岸・サンタクルーズにおいて“WORLD DISC GAMES”が開催された。今大会は16カ国、128名が個人総合の頂点を競うと同時に、アルティメット(16チーム)の大会も開催された。日本からはTeam CUJCから4名、中部大学から6名の学生が個人戦に出場し、アルティメットでは世界大会初挑戦の「No NAME」が5位と奮闘した。

会場となったサンタクルーズ大学は、1991年にWFDF「世界フライングディスク個人総合選手権大会」が開催された会場で、当時とあまり変わることのない懐かしい風景が広がっていた。海を見下ろせる高台の広大なキャンパスには鹿などの野生動物が生息し、1週間、早朝から夜までフィールドで過ごしながらも、美しい風景が疲れを忘れさせてくれるようであった。

今大会は、これまでの世界記録が2つ塗り替えられるという、ここ数年では全体のレベルが大変高い大会であった。中でもCUJCの小松由香里選手が、アキュラシー決勝でアメリカのJennifer Griffin選手(ディスタンス世界記録保持者)をおさえ19投という素晴らしい成績を残し、16年ぶり



にこれまでの記録を1投上回る世界記録を更新した。さらに、TRCではスウェーデンのChristian Sanstrom選手が94mの記録を出し、1989年に大島寛選手が出した92.64mの記録を15年ぶりに塗り替えた。

また、ディスクソンでは、岩場のアップダウンの激しい箇所や樹木が密生している難度の高いコースを、準決勝・決勝ともに他を寄せ付けず速くゴールしたCUJC市川綾選手が世界チャンピオンに輝いた(準決勝ではコースレコードを樹立)。ディスクソンにおいては、2001年WFDFサンディエゴ大会で小松選手が優勝しており、2大会連続で日本人選手が世界の頂点に立った。SCFではサンディエゴ大会に続き、CUJC田内弓子選手が2大会連続準優勝を果たした。



▲開会式



▲決勝：小松由香里





▲SCF：左=小松由香里、右=田内弓子



▲ディスクソン：右=市川綾

今大会は、運営組織が大変しっかりしており、スタッフのフットワークの軽さも手伝って、最後まで気持ちよく参加することができ、個人戦の面白さ、奥の深さを再認識した。また、1989年にサンフランシスコで大島選手がTRC世界記録を樹立した時の走りを目の前で応援し、そして今回も2つの世界記録が塗り替えられる場面に立ち会うことができ、世界のレベルを目の当たりにした。

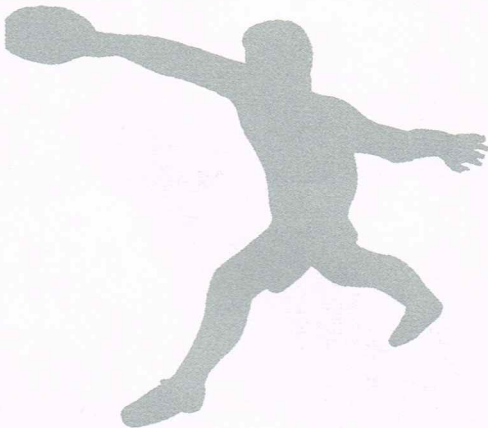
個人戦はあくまでも自己の記録への挑戦であるが、その努力が実った時には世界の頂点に立てる可能性があるということを知ってもらえたら嬉しく思う。個人戦の技術は、団体戦において必要とする技術の向

上にもつながり、フライングディスクの基礎ともいえる。自己の実力のバロメーターとして記録を持ち、フライングディスク競技を楽しんでほしいと願う。

(JFDA 理事・アルティメットナショナルチーム監督)

手塚 麻美

アキュラシー	1位	小松由香里	3位	市川綾
S C F	1位	田内弓子	3位	小松由香里
ディスクソン	1位	市川綾	4位	玉田裕貴(中部大学)
D D C	4位	田内・手塚ペア		



▲「No NAME」



## 特集2

## 夏休みの宿題で発見!! 「フライングディスク新聞」

静岡県富士市の尾鷲萌ちゃん(小学校6年生)が、すごい新聞を作っていました。A1サイズ4枚もの大きな紙に、フライングディスクの情報が満載。フライングディスクの歴史から、競技やディスクの種類、さらにはアルティメットの全日本選手への取材まで、とことん調べ上げた力作です。

この新聞、夏休みの自由研究のテーマとして作ったもので、なんと小学校の廊下に1カ月間貼り出されたそうです。

今回は、フライングディスク新聞を作った萌ちゃんにインタビューしてきました。



▲尾鷲萌(おわし・もえ)ちゃん 大淵第一小学校6年

## Q フライングディスクを始めたのはいつ頃?

小学校4年の終わりの頃です。お父さんから教えてもらって、始めました。最初は、難しくてなかなか投げられなかったけど、学校や講習会でドッチビーをするようになってから、だんだん面白くなってきました。

## Q 宿題のテーマにフライングディスクを選んだのはどうして?

私は、もともとと何かを調べていくのが大好きなんです。社会の授業で教わったことなんかも、よく新聞にまとめたりしていました。フライングディスクも、最初は、ただ遊ぶだけだったけど、名前の由来とか歴史とか興味を持ち、調べたくなりました。だから、宿題のテーマをフライングディスクにして、新聞を作ったんです。

## Q 新聞を作るときに大変だったことは?

いろんな資料を見て調べたんだけど、専門用語など難しい言葉が多かったんです。新聞を読む人に、わかりやすく書くのが難しかったです。

- 絵がとっても上手でびっくり(1枚目左下)
- ウエアのブランドまで細かくチェックしていますね
- 幻のパイ皿を実際に手に持って(1枚目中央)
- 皆さん持ったことありますか? うらやましいです!
- まるでインストラクター(2枚目連続写真)
- なんと本人のスローの連続写真です。





Q 学校の廊下に貼り出されたんですね。みんなの反応はどうでしたか？

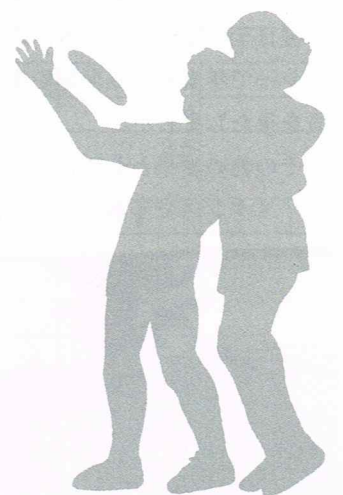
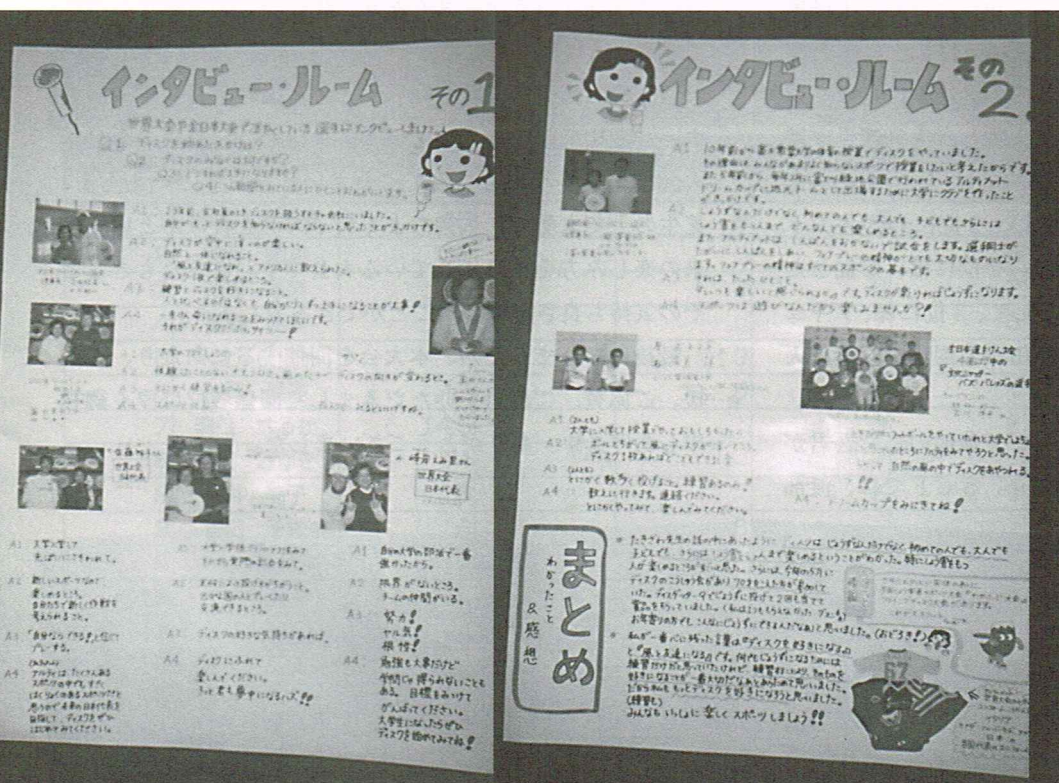
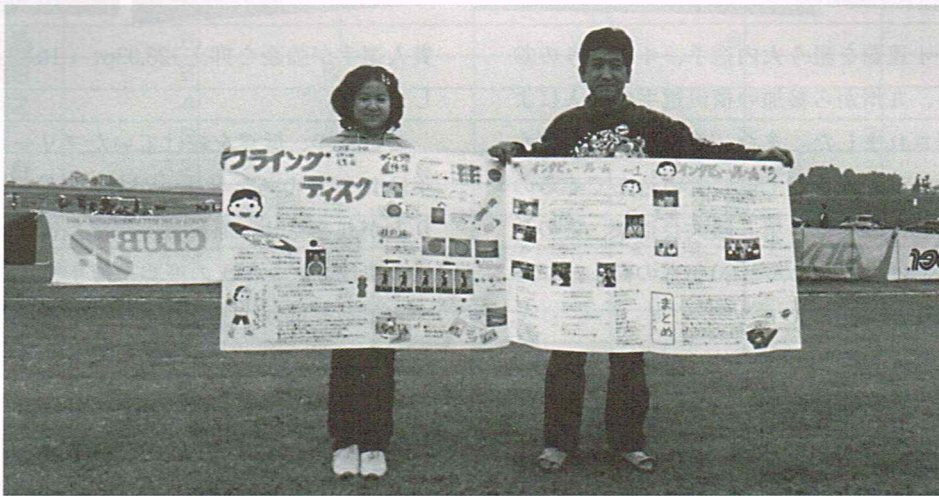
私の小学校は、今年からフライングディスクの選択授業が始まったので、みんなフライングディスクのことを知っています。新聞の取材で、アルティメットの日本代表選手にインタビューをしたんですけど、その時、世界大会の銅メダルを掛けさせてもらいました。その写真を見て、みんなに「どうやって会えたの?」「いいなあ」って言われました。

Q 新聞を作ってみて、新たに興味を持ったことはありますか？

いままで知らなかった新しい遊びをやってみたいです。特にアルティメットをやってみたいです。

Q じゃあ、将来はアルティメットの日本代表選手かな？ そうなれたらいいなあって思います。

Q 最後に全国のFDT読者のみなさんに一言お願いします。とにかくフライングディスクは楽しいです。そして、人がたくさんいると、もっともっと楽しむことができます。全国に、フライングディスクの仲間がどんどん増えるといいなと思います。

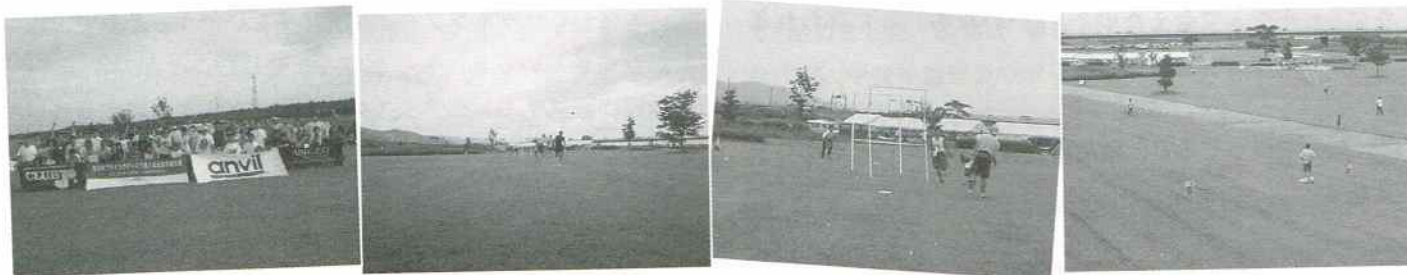




## 第28回

## 全日本フライングディスク個人総合選手権大会

7月19日～21日の3日間、小牧市総合公園市民四季の森DGコースおよび国営木曾三川公園東海広場において、第28回全日本フライングディスク個人総合選手権大会を開催いたしました。全国的に梅雨明けが遅れ、当日も空模様が心配されましたが、ぐずつきはあったものの無事に日程をこなすことができました。



オープンの部は、4連覇を狙う大内選手、4年ぶりの参加となった大島選手、九州から参加の横田選手の3人によるトップ争いが予想されました。また、その3人のわずかな隙を突いて、どういった選手が上位に食い込んでくるかが注目されていました。実は、第8回大会以来、この3人以外に優勝した選手はなく、なんと20年もの間トップを争ってきたこととなります。

結果は、2位の横田選手に14ポイントの大差をつけて、大内選手が圧勝で総合優勝4連覇を飾りました。総合3位争いは、最終種目のフリースタイルを残した時点で石原選手が大島選手を抑えて2.5ポイントリード。石原選手はフリースタイルにはエントリーしていなかったため、大島選手の結果待ちとなりました。大島選手が4位以下なら石原選手が銅メダル獲得の予定だったものの、結果は見事な演技で大島・横田・鳥トリオが3位に入賞し、大島選手が逆転で総合3位に入賞しました。

レディースの部は、6種目に入賞し、2位に13ポイントの大差をつけて伊藤選手が総合優勝。2位には、参加した4種目全てで優勝した酒井選手。そして、3位には、アキュラシーで年齢別世界記録を出した横田玲奈選手が見事に入賞を果たしました。

その他の結果としては、チャレンジで参加の鳥彰吾君がディスタンスで年齢別世界記録を樹立。SCFでは、渡部

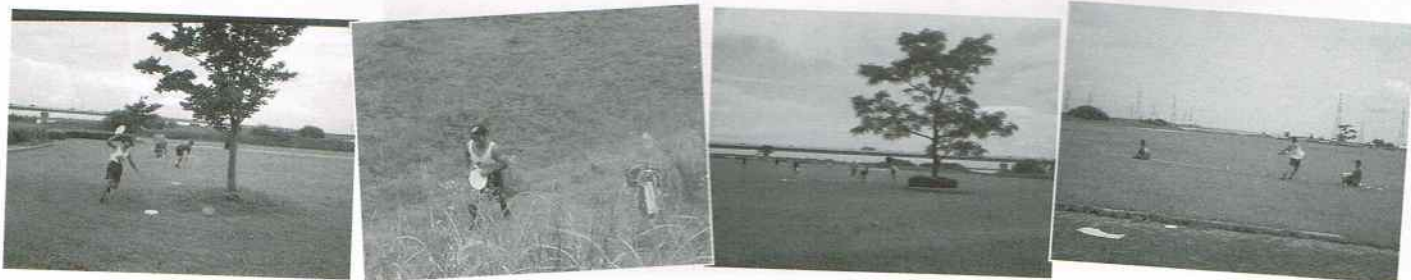
貴人選手が強豪を抑え123.03pt (10.82sec/63.52m)で優勝しました。

ここ数年、低迷を続けていたフリースタイルですが、今年は10組ものエントリーがあり、最終種目にふさわしい盛り上がりを見せ、原科豊・平島昌樹・山本友一トリオが貫禄の演技でダントツの優勝を飾りました。

今年もやはり、上位はベテラン勢が活躍した大会ではありましたが、若い世代や新しいプレイヤーの活躍も目立つようになってきました。親子での参加も5組あり、自分の競技はそっちのけで、子供の応援に必死になっている姿があちこちで見受けられました。逆に、親は参加せず、2世だけの参加というケースもあり、世代交代の時期が近づいているように感じました。

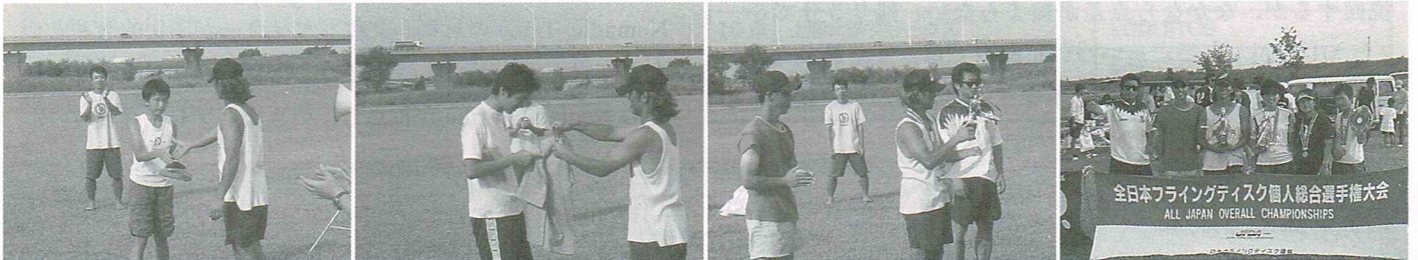
個人種目は老若男女を問わず、生涯楽しめるスポーツです。一度挑戦してみたいという方は、ぜひ、来年の全日本大会にエントリーしてみてください。全日本といえども、芝生の上で大勢で、気持ちよくディスクを投げるといふ本来の楽しみ方を大事にしている大会です。あなたもきっとその気持ち良さを味わうことができるでしょう。

最後になりましたが、本大会を開催するにあたり、ご後援、ご協賛、ご協力をいただきました関係各位に厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。





オープン 総合結果									
総合順位	氏名	総合ポイント	DDCポイント	DCTポイント	GLFポイント	DSTポイント	SCFポイント	ACRポイント	FRSポイント
1	大内 勝利	42		8	8	8	4	8	6
2	横田 浩	28	8	4	7			5	4
3	大島 寛	23		5		7		7	4
4	石原 雅敏	21.5		6	5.5	4	6		
5	島 健	17	2	7				4	4
6	野田 俊一	16			2	1	7		6
7	川崎 篤人	14	8					6	
8	黒田 大輔	13		3		5	5		
9	渡部 貴人	12	2	2			8		
10	竹内 博行	11.5	4		5.5				2
11	岩藤 克実	9	6			3			
11	久保 和之	9			3				6
11	原科 豊	9			1				8
14	平島 昌樹	8							8
14	山本 貴彦	8	4				2		2
14	山本 友一	8							8
17	赤尾 正晴	6				6			
17	木村 進也	6	6						
19	片倉 智之	4			4				
20	関 毅	3					3		
21	山崎 洋寿	2.2		1				1.2	
22	西形 直樹	2				2			
23	長田 武	1.2						1.2	
23	早川 浩一	1.2						1.2	
23	原田 和樹	1.2						1.2	
23	吉田 興司	1.2						1.2	
27	池谷 友希	1					1		



レディース 総合結果									
総合順位	氏名	総合ポイント	DDCポイント	DCTポイント	GLFポイント	DSTポイント	SCFポイント	ACRポイント	FRSポイント
1	伊藤 歌奈子	45	8	8	8	7	7	7	7
2	酒井 唯加	32	8			8	8	8	8
3	横田 玲奈	26		7	6	2	5	6	
4	高橋 明美	19			7	5	2	5	
5	木之下由里子	17	6	3	1	3	4		
5	中司 聖子	17		5	4	4		4	
7	洞口 はるか	14.5			3	6	3	2.5	
8	有安 みゆき	14	6		2		6		
9	白井 節子	6			5	1			
9	田口 千恵	6		6					
9	中村 佳名子	6	4				1	1	
12	竹内 涼子	4		4					
12	山下 美紀	4	4						
14	渡辺 千佳	2.5						2.5	
15	原田 真裕美	2	2						
15	吉田 和美	2	2						



# 文部科学大臣杯 第28回 全日本アルティメット選手権大会

秋晴れの11月22日(土)、東京・夢の島競技場で11月1、2日に行われた全日本アルティメット選手権大会本戦を勝ち抜いた男女各2チームにより、決勝戦が行われた。

## 決勝戦

レディースは、今年無敗で波に乗るMUDと今年結成ながら抜群のチームワークで勝ちあがってきたHUCKとの対戦。初得点はHUCKのオフェンスをいきなりブレイクしたMUD。しかし、その後、HUCKもすぐさま取り返し、MVP 園田の連続ダイブカットなどで逆転する。このまま波に乗るかと思われたが、MUDもハンドラー小野田と味水の活躍などでなんとか踏ん張り、前半戦は一進一退の攻防が続く。そして4-4の同点で前半終了。ハーフタイム後の重要な1点は、ターンオーバーが何度も起こり、両者なかなか得点できなかったが、苦しみながらHUCKが園田のキャッチでもぎとる。

勢いがついたHUCKは次もブレイクし、初の2点リードを奪う。ここからMUDも小野田のロングパスなどで挽回するが、なかなか点差が縮まらない。残り5分で6-7とMUDが1点差に追いついた時点では、まだ勝負は分からなかったが、このポイントをターンオーバーを起こし

ながらもHUCKが得点し、勝負あり。完全に勢いに乗ったHUCKはさらに連続得点し、結局10-7でタイムアップ。結成1年目で見事初優勝に輝いた。



オープン決勝は、目下4連覇中の大本命、文化シャッターバズバレッツと今年結成1年目ながら、準決勝でサドンドスの末にDISCMANIAを下し、勝ち上がってきたNomadic Tribeの対戦。文化シャッターが圧倒的有利といわれていたが、試合開始直後の文化シャッターのパスミスからNomadic Tribeが得点し、いきなりブレイクを奪う。



▲優勝チーム：HUCK

### ・HUCK 主将 原選手のコメント

緊張してグラウンドが広く感じていたのですが、舞い上がらないように心がけていました。ただ、大胆にプレーしようとは思っていました。メンタル的に思い切っていたのがよかったと思います。春先は練習に4人しか来なかったりして苦労しましたが、一生懸命やってきた甲斐がありました。これからは若いプレイヤーに入ってもらって、チームの選手層を厚くしたいですね。

### ・HUCK MVP 園田選手のコメント

思い切って大きいプレーをしようと思ったのですが、みんながそういう気持ちをずっと持ってやれたのがよかったです。人数が少ないことに関しては、チーム結成時から他チームに比べて不利なのはわかっていたので、普段からみんなが責任を持ってトレーニングに励んでいました。結果的に体力切れにならなかったのも、その成果が出たのだと思います。

### ・MUD 主将 津嘉山選手のコメント

今日はMUDらしいプレーができませんでした。決勝戦の雰囲気にも呑まれてしまいました。大きなプレーをしたかったんだけど、縮こまってしまって、逆に相手にそういったプレーをされてしまいました。自分は(怪我のため)プレーできず外からサポートしていたんですが、来年はぜひプレイヤーとしてカムバックして、プレーで引っ張って行きたいです。



▲MVP：園田亜由子



次も Nomadic Tribe はディフェンスでブロックし、ブレイクチャンス。しかし、このチャンスを生かせず、文化シッターが得点して同点となる。3-3 までは点を取り合う展開だったが、ここから MVP 加藤のサイドからタイミングよくロングシュートが阿部に決まり、勝ち越し。これで波に乗った文化シッターは、なんと連続7得点、一気に10-3 と大差をつける。

後半に入っても、大量リードにより思い切ったロングを連発する文化シッターは、加藤のスローや高野のキャッチで得点を重ねリードを広げて、結局 21-10 の完勝。勝って当然というプレッシャーをはねのけ、大会5連覇を果たした。Nomadic Tribe の持ち味であるロングパスをゾーンで封じ、プレッシャーによりハンドラーのミスやブロックを起こさせたディフェンスチームの活躍も目立った試合だった。Nomadic Tribe は長身の岡田・山本へのパスが供給されず、持ち味が発揮できなかった。



### 文部科学大臣杯第28回 全日本アルティメット選手権大会最終結果

順位	【オープンの部】	【レディースの部】
優勝	文化シッター Buzz Bullets	HUCK
2位	Nomadic Tribe	MUD
3位	DISCMANIA	中京大学 Naughty Kids
	Bombers	大阪体育大学 BOUHSEARS
5位	中京大学フリップーズ	Buddy's
	成蹊大学リベロス	SPIRALS
7位	大阪体育大学 BOUHSEARS	Team CUJC
	CREWS	日本体育大学パーバリアンズ
9位	TIBETS	GOKU ☆ RAKU
10位	上智大学フリークス	LOQUITOS
11位	大阪スピリッツ	成蹊大学リベロス
12位	富士常葉大学 INDIES	関西学院大学 arrows

#### ・Nomadic Tribe 主将 荻原選手のコメント

チームの悪いところが全て出た試合でした。ディスク回しのリズムが悪くダイナミックな奥を使うプレーが全然できず、皆が消極的なプレーになってしまいました。勝負どころでの相手のプレッシャーが大きく、いい形を作れませんでした。文化シッターはやはり強く、ミスが少なくチームとしてのまとまりが良かったです。来年は再び決勝に出て、今日の雪辱を果たしたいと思います。

#### ・文化シッター 主将 阿部選手のコメント

とにかく、勝ってホッとしましたね。いろいろな人から勝つことを期待されていたと思うので、勝たなければいけないと思っていましたから。作戦としては、特に相手に対して立てていなくて、自分たちのプレーをしようという心がけていて、思ったとおりのプレーができました。来年も全日本、もちろん優勝を狙いますし、世界大会でも優勝を目指して頑張ります。

#### ・文化シッター MVP 加藤選手のコメント

シュートが自分でも調子良かったと思います。ただ、自分が取れるとは思っていませんでした。メンタルが弱かったんですが、アメリカ遠征を経験してから、強くなったと思います。それで、今日も全然緊張せず、思い切ったプレーができたのが良かったです。



▲優勝チーム：文化シッター



▲MVP：加藤伸一



## エキシビション

男女の試合の間には、史上初の試みとして、東京学芸大学教育学部付属世田谷小学校6年1組の生徒による、ドッチビーを使用したアルティメットのエキシビションゲームが行われた。大人顔負けのカーブスローなど、随所で驚きの喚声があがり、未来のアルティメットプレイヤーたちの活躍に観客も見入っていた。

参加者からは、「結構疲れたけど、同点でよかった」「調子もよくてパーフェクトでした」「楽しかった。ちょっと緊張していました」「カチンコチンで舞い上がってしまいました」「ドッチビーは楽しいです」「5年生の11月から休み時間に毎日やっています」「10年後くらいにはここ(夢の島競技場)でプレーしたいです!」などの声が聞かれた。



▲ドッチビーでアルティメットの対抗戦を行ないました。

## 本 戦

去る11月1日～2日、全国100チーム、約1500名が参加して行われた各地予選を勝ち抜いた男女各12チーム、計約500名が宇都宮に集結し、アルティメットの日本一決定戦、全日本アルティメット選手権大会が行われた。大会初日の朝から行われた開会式では、見事全日本選手権の本戦に初出場を果たした富士常葉大学 INDIES (オープン) と関西学院大学 arrows (レディース) が紹介され、各チームから惜しめない激励の拍手が送られた。



大会初日は時折晴れ間が見える程度の曇り空で、ほぼ無風の天候。気温も17度前後とプレイヤーにとっては、絶好ともいえるコンディションの中で試合が行われた。オープンでは、優勝候補筆頭で全日本選手権4連覇中の文化シヤッター・Buzz Bullets が2戦とも危なげなく勝利を収め、順調な滑り出しを切った一方、風の少ないコンディションを大いに生かしたプレーで学生チームが健闘した。予選Cリーグでは、大阪体育大学が CREWS を破り、予選1位通

過を果たし、Aリーグでは成蹊大学が TIBETS を破って同2位通過。また、Bリーグでは、中京大学が打倒文化シヤッターの一番手との前評判の Nomadic Tribe を終了間際まで追い詰めた勢いをそのままに、大阪スピリッツと熱戦を展開し、結果はドロー。得失点差により、見事、予選通過を果たした。

レディースでは、今年負けなしでドリームカップ、社会人選手権を制覇している好調 MUD と、そのライバル HUCK が順調に予選リーグを通過。一方、強豪 SPIRALS は大阪体育大学戦を接戦で落として痛い1敗。予選通過は果たすものの、翌日からの決勝トーナメントに不安を残した。



大会2日目は、さわやかな秋晴れの下、予選通過チームによる決勝トーナメントと予選敗退チームによる順位決定トーナメントが行われた。オープンでは、前日健闘した学生チームであったが、ベスト4の壁は厚く、決勝トーナメントに進出した3チーム全てが準々決勝敗退、社会人チームが意地を見せた形となった。





11月22日(土)に東京・夢の島競技場で行われる決勝戦への切符をかけて行われた準決勝では、文化シヤッターがBombersを、Nomadic TribeがDISCMANIAを下し、文化シヤッターは5年連続5回目、今年結成の新チーム、Nomadic Tribeは夢の島競技場の舞台へ初の出場権を手にした。



準決勝のNomadic Tribe vs DISCMANIAは今大会一番の熱戦で、全くの五分五分の展開のまま、タイムアップ。10分の延長戦でも決着がつかず、勝負は1点勝負のサドンデスへ。フリップによりオフェンス権を手にしたDISCMANIAがロングパスをミスしたのに対し、Nomadic Tribeはチャンスを生かしてロングシュートで得点。2時



間を越す熱戦に終止符を打った。順位決定トーナメントでは、初出場の富士常葉大学が健闘したが、念願の全日本本大会での勝利をあげることはできなかった。

レディースは、決勝トーナメント1回戦でSPIRALSが中京大学に完敗。過去6年連続決勝進出の強豪がベスト8で姿を消した。予選から好調のMUD、HUCKは危なげなく勝利して準決勝に進み、それぞれ大阪体育大学と中京大学と対戦。ここでも社会人チームの貫禄を見せ、学生チー



ムを撃破。夢の島での決勝戦は、ともに初優勝をかけたMUDとHUCKの争いとなった。順位決定トーナメントでは、こちらも初出場の関西学院大が惜しくも初勝利を逃した。

2日間を通じて暖かく穏やかな天候の下、ミスが少ない試合展開が多く、思い切ったロングシュートやダイビングブロックなどダイナミックなプレーも多く見られ、例年以上にエキサイティングな大会であった。





# 特集3

## 『ビーチアルティメット2003 IN FUKUOKA』開催!

2003年10月5日(日)、福岡市早良区のシーサイドももち海浜公園でビーチアルティメット2003 IN FUKUOKAが開催された。

### 九州・福岡のディスク事情

九州では日頃からディスクゴルフ、フリースタイルなどの個人種目やアルティメットと、各競技の大会が盛んに開かれている。講習会や学校の授業などでディスクを知ったり、社会人になってから始める人も多い。そのなかでも福岡は、13年間続いている「福岡オープンアルティメット大会」を主催するクラブチーム「博多ハッカーズ」をはじめ、社会人サークルや大学チームがここ数年で続々と結成されるなど、プレイヤー人口も多く、九州アルティメットの中心地だ。

### 福岡のビーチでアルティメットを!

「福岡でもビーチアルテをやろう」という有志の発案で、2002年10月に九州で初めてビーチアルティメット大会が開催された。会場は、プロ野球「ダイエーホークス」の本拠地、福岡ドームとシーホークホテルの目の前、百道浜の人工ビーチ。真夏は海水浴客でにぎわうが、10月はシーズンオフのため、公園として広いエリアが占有できる。平坦なため、ビーチバレー大会、ビーチサッカー大会なども開催されるスポーツに適したフィールドで、交通アクセスもよく観光客も連日多数訪れるスポット。大会開催には絶好のロケーションだ。

### 第2回大会に200人参加

2回目を迎えた今回は、関東、関西からの参加者を含めて、前回の倍近い20チーム、200人強の選手が集まった。当日は快晴、さわやかな陽気のもとで熱戦が繰り広げられた。

ルールは男女ミックスで、5人対5人、試合時間20分で、タイムアウトは1分1回ずつ。コートサイズは、幅20m、サイドライン50m(プレイングフィールド30m、エン

ドゾーン各10m)。コートは4面設営した。

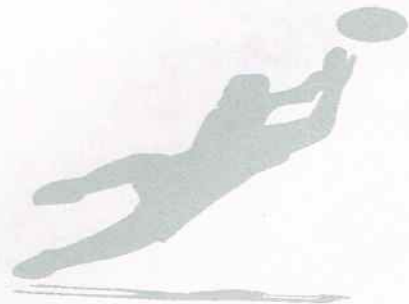
試合方式は、どのチームも多く試合ができるように配慮した結果、予選リーグとトーナメントで1チーム4~5試合をこなすハードなスケジュールとなった。

経験者に混ざってアルティメット初心者も50人以上参加した。授業でアルティメットを取り入れている地元福岡の「福岡リゾート&スポーツ専門学校」の生徒たちや、職場仲間で始めたアルティメットサークル、できたばかりの福岡の大学生チームなどが慣れない砂に足をとられたり、強風に苦しみながらも楽しくディスクを追った。なかには当日観戦に来ていた一般の方の飛び入り参加もあり、会場は大いに盛り上がった。

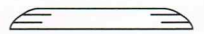
決勝戦は接戦となったが、関西から参戦した「ぶっちまじ」が、地元ハッカーズのメンバーで結成された「かとれあ会」を下して優勝を飾った。

参加者からも「また来年もぜひ参加したい」との声が多く聞かれた。大会実行委員の馬場敏彰さん(福岡県協会)は「いずれはビーチアルティメットの聖地=百道浜といわれるように活動していきたい」と力強く語った。

- 主催 福岡県レクリエーション協会、福岡県フライングディスク協会
- 主管 そまんど
- 共催 福岡市教育委員会
- 後援 福岡県教育委員会、日本フライングディスク協会、福岡県ディスクゴルフ協会
- 協力 熊本県フライングディスク協会、福岡市港湾海浜管理センター、(株)クラブジュニア、(有)ディスクスポーツ







20 チーム 200 人が参加した開会式



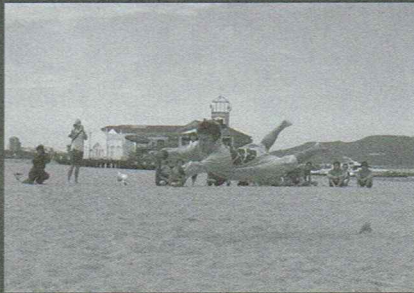
熱戦が繰り広げられた



サブイベントでは、フリースタイル、ダイブキャッチコンテストも…。



カップも登場!



接戦となった決勝戦



優勝した「ぶっちまじ」







UPA 2003年チャンピオンFurious Georgeに会いに行こうよ!



CLUB JUNIOR ULTIMATE

# カナダ・バンクーバー



Flower Bowl  
2004 参加

遠征ツアー

2004年  
6月4日~8日

旅行取扱JTB



カナダレディーズ チャンピオン Prime と交流試合! (予定)

お問い合わせは (株) クラブジュニア TEL:03-3654-6



GAIA 本店ツアー





 **毎日コムネット**

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台2-8 瀬川ビル  
国土交通大臣登録旅行業第1629号  
建設大臣免許(1)5797



# JFDA 理事会報告

2003年度第1回拡大理事会(都道府県協会全体会議)が'03年11月23日(日)、銀座キャピタルホテル新館で、下記本部役員のほか都道府県協会の代表が出席して行われた。議事は以下のとおり進行し、途中休憩をさみながら約8時間、活発な議論、意見交換が行われた。

## 出席者

### ●本部役員

師岡文男副会長、吉田昭彦理事長、川上和人副理事長、稲垣敬雄理事(事務本部長)、高健理事(普及本部長)、富井一樹理事(競技本部長)、河野淳一理事(競技者代表)、本田雅一理事(競技者代表)、野田俊一理事(事務本部)、松永安則理事(関東)、前山亨理事(関西)、中町尚一理事(中国・四国)、石川信男理事(九州・沖縄)、小泉紀雄監事、遠藤博之事務局長

### ●都道府県協会代表

33都道府県協会中、22協会(北海道、青森、岩手、宮城、秋田、福島、栃木、神奈川、長野、富山、滋賀、京都、大阪、兵庫、島根、広島、高知、福岡、熊本、佐賀、鹿児島、沖縄)の代表が出席。

## 議題

### 1 競技本部から報告(富井競技本部長)

・世界アルティメット&ガッツ選手権大会が、'04年8月1日～7日、フィンランド・トゥルク(フィンランド第3の都市)で開催される。この結果により'05年にドイツで開催されるワールドゲームズの出場国が決まる。

日本代表メンバーについては、★レディース=選考合宿を行った(今後も毎月1回程度行う予定)★オープン='03年12月上旬に選考会議★ミックス=選考大会を行う予定★マスター=出場できる選手に案内する★ジュニア=オープン、レディースの人数枠と年齢制限について確認中。

また、ガッツの日本代表チームは、全日本ガッツ選手権('04年5月開催予定)の結果で決定する。アルティメットのオープン・レディースとガッツの各チームに総額100万円の助成金を供出予定。

・世界クラブチーム選手権='06年11月、オーストラリアで開催予定

### 2 普及本部から報告(島普及本部長)

JPDGAとの資格の互換性について、現在協議中。あわせて、認定資格の対象も増やす方向で検討中。

### 3 事務本部から報告(稲垣事務本部長)

・toto助成金は'03年度ゼロ、'04年度以降助成項目が削減されたため、申請不可能となる。

・事務本部の体制について

①事務局=事務作業、学連との連携

②財務・会計=理事長が兼務する

③広報部(旧情報管理部)=広報誌作成の他、情報の収集発信

④渉外部=海外・国内の渉外作業(各種申請、他団体との折衝)

・「新アクションプラン」について(川上副理事長)='10年(協会35周年)に向けての活動プランを作成、みなで検討していきたい。

①組織=NPOスポーツ法人化の申請を行う。'04年8月1日から法人としてスタートさせる

②運営資金=年会費のほか、新規補助金、新規協賛企業の獲得を目指す

③環境整備=JPDGAとは相互連携に向けて協議中。JSFFからは大学卒業後もディスクに関わっていく人材を育てていけるよう密接な関係づくりを図る。都道府県協会は全県に設立を目指す。障害者フライングディスク関係団体及びディスクドッグ関係団体についても、共存していける環境づくりを目指す

④競技と普及の両方を強化していく

・「'09ワールドマスターズゲームズ」(各種目のマスターの大会)の滋賀県招致に際して、オプション種目としてフライングディスクを採用してもらおうよう働きかけを行っていく。





#### 4 JPDGA との交渉進捗報告 (稲垣事務本部長)

JPDGA に対して下記活動を行うことを提案したい。

- ① 広報メディアの提供
- ② 補助金申請の事務作業支援
- ③ 新規補助金申請作業の代行
- ④ 指導者資格の統合
- ⑤ 企業協賛の獲得活動の実施

以上、理事会で承認。統合に向けて会費などは検討していく。

#### 5 ディスクゴルフへの取り組みについて

(稲垣事務本部長)

・150 g 超のディスクの取り扱いについて

スーパーフライト社がWFDF公認の150 g 超のディスク(PDGA公認)を新たに製造、国内ではAG社が販売権をもつ。一般に発売されて出回る可能性があり、パブリックな場で一般の人が投げて事故につながる恐れがある。事故がおこると「ディスクは危険」とみなされる可能性があり、マイナスの影響。

ディスクゴルフの競技会では現在150 g 規制を行っているが、WFDFで公認されているディスクを使用したいという声もある。今後、安全に扱えるディスクの研究や、トップレベルの競技者がクローズドな場所で150 g 超のディスクを使える競技会実施など、検討されるべき。まずは、150 g クラスディスクについての見解をHP上で広報していく。

#### 6 各県協会の障害者フライングディスク協会との取組み

- ・高知 = 県協会の中に障害者フライングディスク協会を設立した(神奈川では別組織、ただし技術指導では協力)。
- ・栃木、高知など = 健常者、障害者が一緒に競技を行う活動をしている。

#### 7 国体・スポレク祭・ねんりんピック等関連報告

(師岡副会長)

- ・国体 = '05年岡山大会でディスクゴルフがデモ競技として採用(岡山県にも県協会が近日中に設立予定)。
- ・スポレク祭 = '05年10月岩手県北上市での大会で、フライングディスクがフリー参加種目に採用。
- ・ねんりんピック = '05年福岡大会からの再参加をねらう

#### 8 新規県協会設立について (吉田理事長)



- ・宮崎県協会 = 承認
- ・今後、山口、岡山、徳島が設立予定

#### 9 他団体大会情報 (稲垣事務本部長)

- ・JPDGA (P.18参照)
- ・日本フリスビードッグ協会 = 11月1日~4日、神戸・ヤフーBBスタジアムで大会開催。
- ・クラブジュニア = アルティメット・ドリームカップ開催('04年3月19日~21日、富士市) ※JFDA後援
- ・ドッジビー・ジャパン = ドッジビー・チャレンジカップ in FUJI開催('04年10月16日、17日、富士市) ※東海地域大会

#### 11 2004年度JFDA主催行事について

(富井競技本部長)

今後HPでも主催、後援大会の情報を掲載していく(P.18参照)。

#### 12 NPO法人申請について (川上副理事長)

'04年8月1日設立に向けて作業中。

#### 13 その他報告事項

- ・ドッジビーについて(野田理事)  
= 愛知県フライングディスク協会主催で、'04年11月16日、愛知県新城市で大会開催
- ・指導者研修会について(島普及本部長)  
= '04年11月29、30日、静岡県西伊豆町で開催 ※個人記録の計測の仕方、情報の収集など

#### 14 都道府県協会ブロック別分科会

ブロック単位での活性化と協力強化について、問題点や解決案についてディスカッションを行った。





### 2004年JFDA年間スケジュール

	アルティメット JFDA	ガッツ	個人戦	学生連盟	指導	アルティメット 県協会等
4月				フレッシュマンズカップ 各支部にて		
5月	ミックスアルティメット 5月下旬 (長野県協会と共催予定) 世界選手権選考大会予定	全日本ガッツ選手権 地域大会 (JFDA 協力) 東海オープン 定期開催				ビーチアルティメット 5月中旬 (神奈川県協会)
6月			ジャパンビグスト (東京地区)			
7月	東日本 / 西日本社会人リーグ (東日本はレディースも開催)		全日本個人総合選手権 7、8月予定			
8月	世界アルティメット & ガッツ選手権 フィンランド (8月1日~7日)			学生選手権西・中部予選: 岡崎 8/12~14 (予定) 学生選手権東日本予選: 宇都宮 8/16~18 (予定) 学生選手権 2次予選: 富士 8/25、26 学生選手権決勝戦: 駒沢競技場 8月28日		
9月	全日本アルティメット選手権大会地区予選					
10月	全日本アルティメット選手権大会地区予選 全日本アルティメット選手権大会 本戦 10/30、31 (予定)	講習会				
11月	全日本アルティメット決勝戦			学生新人戦: 富士市 11/6、7 (予定)		
12月		関東ガッツ (JFDA 協力)				
1月~3月		東海オープンガッツ			指導者認定講習会	ドリームカップ (JFDA 協力)

### 2004年JPDGA日本ディスクゴルフ協会公式戦スケジュール (予定)

スケジュール	地域ブロック			大会名称		備考 (国際大会・その他のイベント等)
	九州・中四国	関西・中部	関東・東北	公式戦	主管	
1月 10 (土)・11 (日) (2週)	●			九州オープン (Bランク) (海の中道海浜公園)	福岡県 DG 協会	
2月 7 (土)・8 (日) (2週) 開催調整中 (4週)		●		関西オープン (Bランク) (加古川市浜の宮公園)	兵庫県 DG 協会準備室 協力: 大阪府 DG 協会	
3月 6 (土)・7 (日) (1週)		▲		神奈川オープン (Bランク) (開催地調整中)	本部主管 協力: 神奈川県 DG 協会	
4月 10 (土)・11 (日) (2週) 24 (土)・25 (日) (4週)	●		●	希望が丘オープン (Cランク) (滋賀県希望が丘文化公園)	京都府 FD 協会	PDGA Pro World Doubles 3/13、14 San Saba TX
5月 開催調整中 (予定第2週)		◆		佐賀オープン (Bランク) (園宮吉野ヶ里遺跡公園)	佐賀県 DG 協会	PDGA Amateur World Doubles 4/17、18 San Saba TX
6月 開催調整中 (予定第4週)	●			関東オープン (Bランク) (宇都宮市清原緑地)	栃木県 DG 協会	
7月 開催調整中 (予定第2週)		●		日本オープン (Aランク) (岐阜県恵那峡)	本部主管 協力: 大阪府 DG 協会	ワールドビグスト
8月 開催調整中 (予定第2週)	●			高知オープン (Bランク) (高知県)	高知県 DG 協会 (本部主管 or 協力OK)	
9月 開催調整中 (予定第4週)		●		中部オープン (Bランク) (豊橋市高師緑地)	愛知県 DG 協会準備室	
10月 開催調整中 (予定第2週)		●		原町オープン (Bランク) (原町市馬事公園)	原町市 DG 協会 本部協力	
11月 開催調整中 (予定第2週)		●		京都オープン (Bランク) (京都府和知新設コース)	大阪府 DG 協会 協力: 京都府 DG 協会	
12月 24 (土)・25 (日) (4週)	●			阿蘇オープン (Bランク) (阿蘇)	熊本県 DG 協会	
1月 開催調整中 (予定第2週)		●		東海オープン (Bランク) (富士山こどもの国)	静岡県 DG 協会	PDGA World Championships Pro.Ama.Jur. 8/9~14 Des Moines IA
2月 28 (土)・29 (日) (5週)		◆		日本選手権プロ (Aランク) (園宮ひたち海浜公園)	本部主管	
3月 9 (木)・10 (金)・11 (土) (2週)			□	JAPAN OPEN 2004 (那須ハイランドゴルフクラブ)	JO実行委員会主催 (International Tournament)	JAPAN OPEN 2004 The 1st 150 Class World Championships
4月 25 (土)・26 (日) (4週)	●			中・西国オ-ア-ン (Bランク) (大佐町)	岡山県 DG 協会 (徳人戦線地区対抗戦)	
5月 開催調整中 (予定第2週)		●		東北オープン (Bランク) (秋田県)	本部主管 協力: 秋田県 FD 協会	United States Disc Golf Championship 10/14~17 Rock Hill SC
6月 開催調整中 (予定第5週)	◆			アジア選手権 (Aランク) (海の中道海浜公園)	福岡県 DG 協会	
7月 開催調整中 (予定第1週)		◆		日本選手権アマ (Aランク) (園宮昭和記念公園)	東京都 DG 協会	United States Masters Championship 11/12~14 Los Angeles CA
8月 開催調整中 (予定第2週)		●		近畿オープン (Bランク) (三重県雲出川河川敷公園)	大阪府 DG 協会 協力: 三重県 DG 協会	
9月 27 (土)・28 (日) (4週)		●		東京オープン (Bランク) (辰巳の森海浜公園)	本部主管	
10月 11 (土)・12 (日) (2週)		●		ダブルス選手権 (Bランク) (滋賀県希望が丘文化公園)	本部主管 協力: 大阪府 DG 協会	
	公式戦Aランク (◆)	1	1	2	4	2003年12月30日現在 ※日程は、本部が設定した希望的開催予定ですので、主管協会・会場との交渉の関係で変更になる可能性があります。
	公式戦Bランク (●)	5	6	5	16	
	公式戦Cランク (▲)	0	1	0	1	
	公式戦試合数	6	8	7	21	





## 第14回 全日本学生アルティメット選手権大会

毎年恒例の全日本学生アルティメット選手権大会が、今年で14回を迎えた。今年は65チームに所属する1114名もの選手が参加し、学生日本一を目指して力の限りに戦った。昨年度とは違い、支部別代表校決定戦で東日本支部、中部・西日本支部の予選を行い、その予選を勝ち抜いた代表校の中から決勝戦進出校を決定するという2段階の予選をし、決勝戦を駒沢オリンピック競技場で行った。

### \* 支部別代表校決定戦 \*

東日本支部予選は、8月4日(月)～6日(水)に栃木県宇都宮市鬼怒川河川敷「柳田緑地」「道場宿緑地」で行った。1日目は冷夏の中、気温が30度を超えるという絶好のアルティメット日和となり、各選手が汗を光らせていた。しかし、2日目の午後、会場を突然の雷雨が襲い、その後の試合を中止にすることに。3日目に、中止した試合も行うことができ、なんとか無事に予選を行うことができた。東日本支部の代表校となるのは、オープン・レディースともに各5校。

オープンの部では、昨年度東日本支部1位の慶應義塾大学ハスキーが、早稲田大学と同点のためフリップをし、その結果敗退してしまうという波乱がある中、上智大学が昨年度同様東日本支部2位と着実に駒を進めた。注目の東日本支部1位の座は、フレッシュマンズカップでは惜しくも準優勝だった成蹊大学が勝ち取った。レディースの部では、日本体育大学が圧倒的な強さを見せつけ、東日本1位となった。

中部・西日本予選は、8月6日(水)～8日(金)に愛知県岡崎市中央総合公園で行った。1日目、2日目ともに天候は順調だったが、2日目の夜に、台風が接近しているという予報が入った。3

日目の試合時間を短縮することにし、台風の被害を受けずに全試合を行うことができた。中部・西日本支部の代表校となるのは、オープン・レディースともに3校のみ。オープン・レディースともに、中京大学と大阪体育大学が1位、2位を占めており、この2校の強さが際だっていた。

オープンの部		レディースの部			
	東日本支部	中部・西日本支部		東日本支部	中部・西日本支部
1位	成蹊大学	中京大学	1位	日本体育大学	中京大学
2位	上智大学	大阪体育大学	2位	成蹊大学	大阪体育大学
3位	早稲田大学	京都大学	3位	上智大学	同志社大学
4位	日本体育大学	近畿大学	4位	早稲田大学	関西学院大学
5位	日本大学	関西学院大学	5位	立教大学	愛知学院大学
6位	慶應義塾大学H	愛知学院大学	6位	日本大学	京都大学
7位	宇都宮大学	富士常葉大学	7位	慶應義塾大学H	佛教大学
8位	立教大学	近畿大学理工学部	8位	國學院大学	日本福祉大学
9位	明治大学	日本福祉大学	9位	国際基督教大学	近畿大学理工学部
10位	慶應義塾大学W	信州大学	10位	東京学芸大学	人間環境大学
11位	國學院大学	同志社大学	11位	千葉大学	
12位	法政大学	人間環境大学	12位	獨協大学	
13位	横浜国立大学		13位	宇都宮大学	
14位	国際基督教大学		14位	法政大学	
15位	筑波大学		15位	文教大学	
16位	東京外国語大学		16位	東京外国語大学	
17位	獨協大学		17位	横浜国立大学	
18位	東京大学		18位	昭和大学	
19位	千葉大学				
20位	文教大学				
21位	作新学院大学				
22位	明海大学				
23位	東京学芸大学				

※アミかけ部分の大学が決勝戦進出



## \* 決勝進出校決定戦 \*

8月20日(水)、21日(木)、静岡県富士市富士川緑地公園にて、各支部別代表校決定戦を勝ち抜いてきた8校が決勝進出をかけて戦った。

天候にも恵まれ、無事に試合を行うことができた。オープンの部では、成蹊大学が日本体育大学に1点差で勝ち、中京大学も早稲田大学に2点差で勝ち、ともに各支部1位が決勝戦に駒を進めることになった。昨年度優勝の大阪体育大学は、成蹊大学と3位の早稲田大学に敗退して

いた。

レディースの部では、昨年度の優勝校でもある中部・西日本1位の中京大学が圧倒的な強さで決勝進出を決めた。なんと、すべての試合を9点差以上で勝っているのだ。唯一、中京大学が1桁台の点差で勝った成蹊大学は、惜しくも準決勝で大阪体育大学に負けてしまい、もう一つの決勝進出校は大阪体育大学となり、決勝戦は昨年度同様、中部・西日本支部対決となった。



## \* 決勝戦 \*

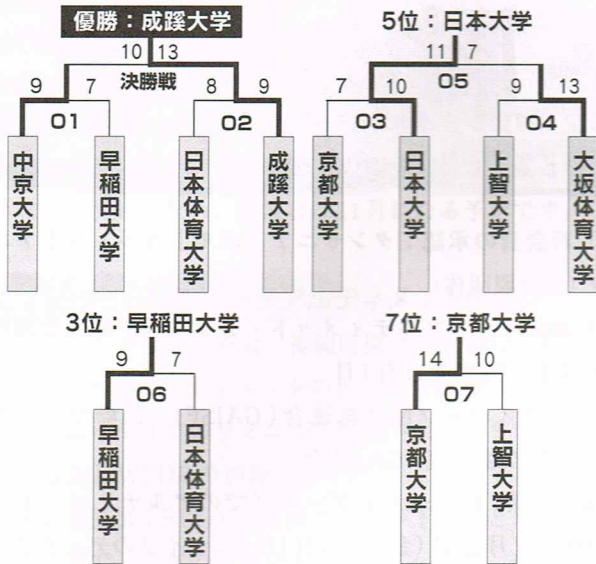
残暑の日差しが照りつける中、8月23日(土)に、東京・世田谷にある駒沢オリンピック公園総合運動場陸上競技場で決勝戦が開催された。レディースの決勝戦は、2連覇を目指す中京大学と、昨年度も決勝に出場し悲願の優勝なるか大阪体育大学の中部・西日本対決。序盤から中京大学のペースで進み、大阪体育大学は予選から多くみられたロン

グシュートで対抗するが、中京大学の強固なディフェンスが行く手を阻んだ。

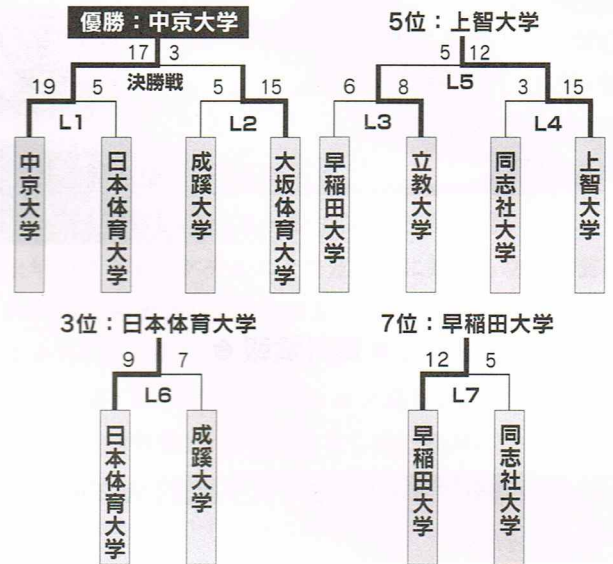
後半から、風が出てくると、両チームともゾーンディフェンスやトラップを使い始める。4年生が多い中京大学は、確実なディスク回しにより着実に点数を重ねていった。大阪体育大学も最後まであきらめることなく力の限りに戦っ



### オープンの部



### レディースの部



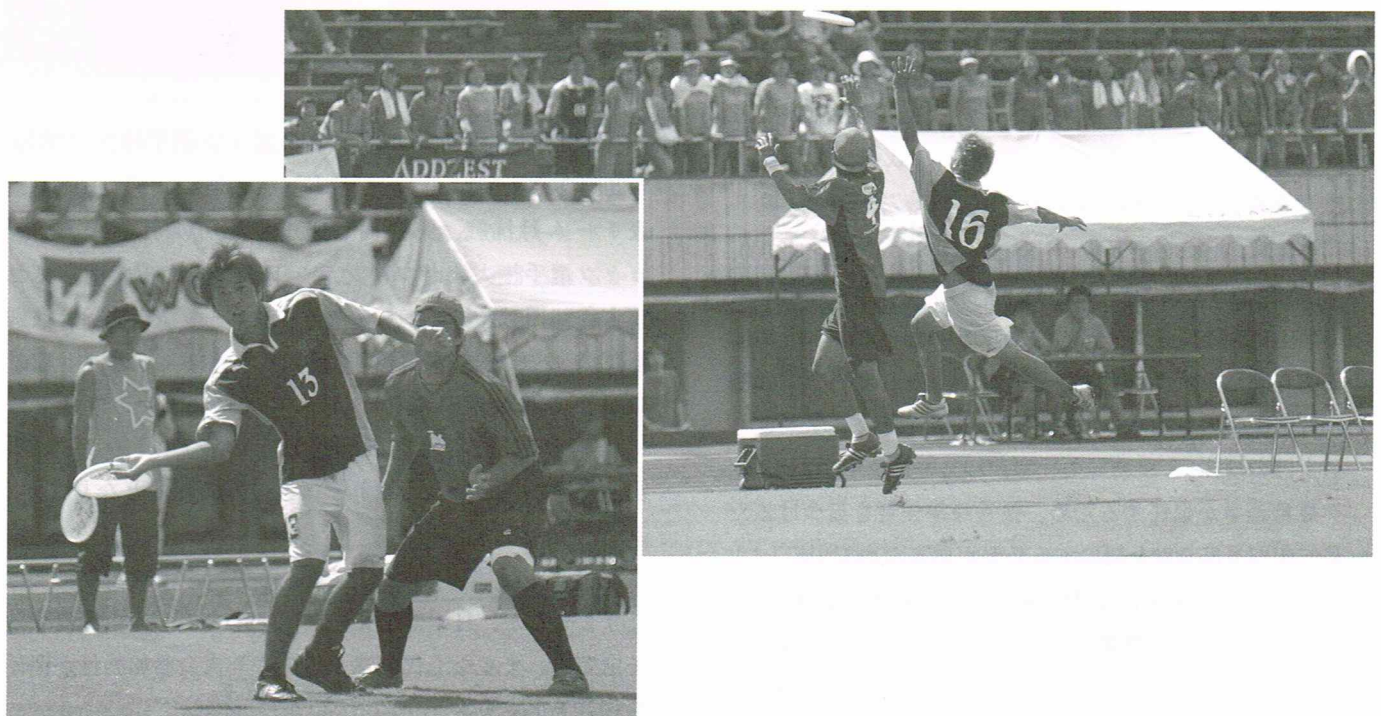
ていたが、結果的には17対3とかなりの点差で中京大学が勝利を収め、2連覇を達成した。

MVPにはガッツあふれるプレーを見せた中京大学の松井美奈選手が、敢闘賞には大阪体育大学の照岡祥子選手が選ばれた。

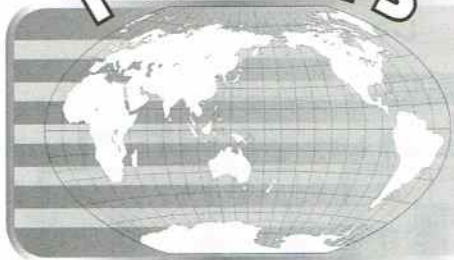
オープンの決勝戦は、どちらが勝ってもおかしくない大変白熱した試合となった。序盤は中京大学が連取し成蹊大学を引き離し、中盤には成蹊大学がゾーンディフェンスで相手を止め、流れを引き寄せた。終盤点差をひろげた成蹊大学は、粘りを見せる中京大学から逃げ切り13対10で初

優勝を成し遂げた。MVPには、素晴らしいプレーを見せた成蹊大学の神埼健太選手が、敢闘賞には中京大学の鮫島暁選手が選ばれた。

このように今年の学生選手権大会は無事終了することができた。来年もたくさんの大学、選手が全日本学生アルティメット選手権大会へ参加することを祈っている。学生日本一を目指して、日頃から切磋琢磨してさらなるアルティメットの競技レベルの向上に励むことを期待している。







# 海外・国内情報

## ● 海外情報 ●

### 2003年世界フライングディスク連盟(WFDF)

#### 年次総会報告

2003年7月5日(土)、6日(日)、世界フライングディスク個人総合選手権大会前日、米国カリフォルニア大学サンタクルツ校で、世界フライングディスク連盟(WFDF)の年次総会が開催されました。

出席者は、ビル・ライト会長、ダン・ロディック専務理事、理事3人：ユハ・ヤロバラ、ミラ・トレダ、師岡文男、専門委員会委員長2人：デアドゥレ・アブラハムソン(アルティメット)、ブレア・ポールソン(ディスクゴルフ)、正会員5カ国：ドイツ・日本・台湾・スウェーデン・ベネズエラ、準会員2カ国：ブラジル・シンガポール、団体会員2団体：アルティメット(UPA)・ディスクゴルフ(PDGA)、仮加盟団体1団体：ビーチアルティメットで、日本代表としては師岡文男JFDA副会長が出席しました。

今回の総会での主な決定事項・報告事項は下記のとおりです。

#### (1) 年会費値上げ(2003年より)

会員国(団体)の会員数×US\$1.25(但し、上限US\$3,000、下限US\$150)。但し、JFDAの場合は世界第2位の会員数で値上げ幅が大きいため、2003年\$900、2004年\$1,650、2005年\$2,400と段階的に支払額を増やしていき、2006年に上限額の\$3,000にすることが認められました。値上げの理由は、事務局の仕事が増えている中、ロディック専務理事が退任するため、優秀な後任者を見つけるために年収\$35,000を確保する必要があるためです。

#### (2) 会計執行状況報告と2008年までの予算案の承認

#### (3) 世界ドーピング機関(WADA)国際基準(www.wada-ama.org)の受託

(4) 新会員の承認：タンザニア・ポルトガル・リトアニア(仮加盟団体)

(5) 2006年世界アルティメット・クラブ選手権大会開催地募集：2003年11月1日

(6) 国際スポーツ団体総連合(GAISF)・国際ワールドゲームズ協会(IWGA)総会

報告：第7回ワールドゲームズでのアルティメットは2005年7月22日(金)～24日(日)にドイツのデュイスブルクで開催(www.worldgames-iwga.org)。

選手数11名×6カ国。



### 2004年世界アルティメット&ガッツ選手権大会情報

2004年8月1日(日)～7日(土)、4年に1度の国の代表チーム対抗戦、第11回WFDF世界アルティメット&ガッツ選手権大会がフィンランドのツルク市で開催されます。部門は「アルティメット」がオープン(年齢・性別不問)・ウーマン(女性)・ジュニアオープン(2004年12月31日まで20歳未満の者)・ジュニアウーマン・マスター(2004年12月31日時点で30歳以上の者)・ミックス(男女混合)で、「ガッツ」はオープンのみで開催となります(www.wugc2004.org)。

各国は、12月1日までに参加する部門を申請しなくてはなりません、日本は全ての部門に代表チームを派遣する予定です。まもなく代表選手の選考、大会参加受付が開始される予定です。



## 2006年世界アルティメット・クラブ選手権大会

### 開催地にパース市立候補

2003年11月1日が開催地の立候補期限でしたが、立候補したのはオーストラリアのパース市のみでした。立候補申請書を吟味し、2004年2月にWFDF理事会で最終決定されます。決定すると南半球初めての開催となり、夏と冬が北半球と正反対のため、開催日は11月になる予定です。

### ブラジルでも国際ビーチアルティメット開催

日本でも神奈川県協会・福岡県協会が開催し、好評を得ているビーチアルティメットの世界大会は、毎年4月のイースターにイタリアのリミニ市で開催されていますが、ブラジル協会とWFDFの加盟団体である「ビーチアルティメット愛好者協会(BULA)」主催の大会が下記のとおり開催される予定で、日本の参加を求めています。興味のあるチームは下記にお問い合わせください。

#### (1) ブラジル協会主催 第2回ビーチアルティメット・トーナメント

2003年12月17日(水)～21日(日) サンパウロ市

問合せ先: [presidente@frisbeebrasil.com.br](mailto:presidente@frisbeebrasil.com.br)

#### (2) ビーチアルティメット愛好者協会(BULA)主催

第1回公認5-on-5 世界ビーチアルティメット選手権大会

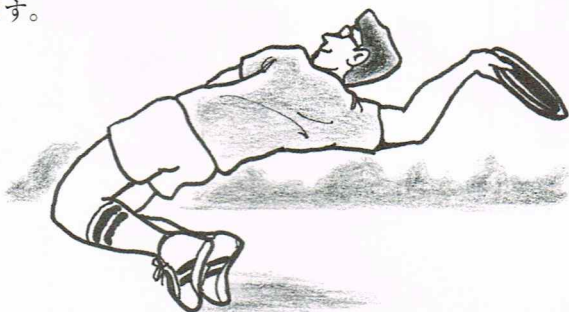
2004年8月25日(水)～29日(日) ポルトガル

ホームページ: <http://beachultimate.org>

### オランダ・フライングディスク協会(NFB)

#### オリンピック委員会加盟団体に!

2003年11月18日、オランダ・オリンピック委員会オランダ・スポーツ連盟の総会で、オランダ・フライングディスク協会(NFB)が加盟団体に認められました。オランダ協会の地道な努力と、フライングディスクがワールドゲームズの正式競技に採用されたことが認可を受けるきっかけになったそうです。ディスク界初の快挙であり、今後各国のオリンピック委員会で同様な動きが始まるのが期待されます。



## ● 国内情報 ●

### 高橋和敏前理事長「体育功労賞」、

### 小泉紀雄監事「レクリエーション功労賞」受賞

永年のフライングディスク普及振興に対する功労が認められ、高橋和敏JFDA前理事長は2003年10月、文部科学大臣から「体育功労賞」を、そして小泉紀雄JFDA現監事は9月に(財)日本レクリエーション協会会長から「レクリエーション功労賞」を受賞されました。なお、フライングディスクの普及振興で文部科学大臣表彰を受けたのは高橋前理事長が初めてです。誠にありがとうございます。

### 「ルールブック」改訂版発行

2003年9月、JFDAでは4年ぶりに「WFDFフライングディスク・スポーツ公式ルール」改訂版の日本語翻訳本を発行しました。WFDF加盟国名簿や最新の世界記録・公認ディスク情報も掲載されています。入手ご希望の方はJFDA本部事務局(TEL/FAX 03-3694-4150)にお申込ください。1冊1,000円+送料です。

### 高校体育教科書副読本にアルティメット掲載される!

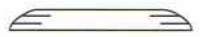
大修館書店から発行されている高校の体育教科書副読本「アクティブ・スポーツ2003」(総合版)(820円)に「アルティメット」がアメリカンフットボールや空手・弓道と同じ1頁を割いて取り上げられました。ワールドゲームズの正式種目に採用されたことが掲載した理由だそうです。発行部数は約50万部とのことで、これを機にフライングディスクが高校生にも広く普及することが期待されます。

### 国体・全国スポレク祭・ねりんピックへの参加!

フライングディスクが全国規模の大会に採用される機会が増えてきました。今後の予定は下記のとおりです。全国から集まる行政・スポーツ関係者へのPRの場でもあります。1人でも多く参加して盛り上げていきましょう。

- (1) 国民体育大会「デモスポ行事」(デモンストレーション)としてのスポーツ行事。開催県において広く行われているスポーツを、県内に居住している方々を主な対象者として実施する競技大会)





2005年9月13日(火)～16日(金)

岡山県阿哲郡大佐町風の聖域ファミリーゴルフコース  
(岡山県ディスクゴルフ協会主管)

2007年 秋田県仙北郡神岡町

(秋田県・神岡町フライングディスク協会主管)

(2) 全国スポーツ・レクリエーション祭「フリー参加種目」

2005年10月1日(土)～3日(月)

岩手県北上市総合運動公園  
(ディスタンス・アキュラシー・MTA・ディスクゴルフ)  
(岩手県フライングディスク協会主管)

(3) 全国健康福祉祭(ねんりんピック)「ニュースポーツ  
体験コーナー」

2005年11月12日(土)～19日(土)福岡県

(福岡県フライングディスク協会主管)

### 99歳 藤本俊さん世界記録樹立！

2003年7月、滋賀県スポーツ・レクリエーション祭フライングディスク競技に出場した滋賀県フライングディスク協会早川浩一理事長のお婆さま、藤本俊さん(99歳)は、ディスタンス8.36mの世界記録を樹立し、世界連盟WFDFのホームページ([www.wfdf.org](http://www.wfdf.org))に掲載されました。

その後、10月に開催された滋賀県ニュースポーツフェスティバル・フライングディスク交流大会にも記録更新を目指して出場されたところ、ディスタンス9.05mで見事世界記録を更新。初めて挑戦されたMTAでも0.68秒を出して世界新記録を樹立しました。現在、WFDFに記録を申請中

です。

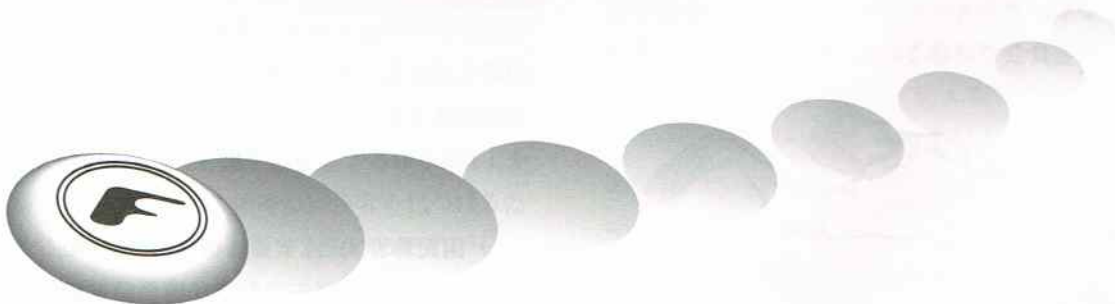
他の都道府県でもこの藤本俊さんの快挙に発奮して、ぜひ高齢者の方々に参加を勧められてはいかがでしょうか。藤本俊さん、これからも記録更新目指して楽しんでディスクを投げつづけてください！

### 「スポーツニッポン」、MXテレビ、ラジオ日本、文部科学大臣杯全日本アルティメット選手権大会を報道

11月22日(土)東京都江東区夢の島陸上競技場で開催された文部科学大臣杯第28回全日本アルティメット選手権大会決勝戦は、オープンの部は文化シヤッター バズ・パレットの5連覇、レディースの部はHUCKの初優勝となりました。

スポーツニッポン紙は、決勝戦の結果は勿論、11月1日(土)、2日(日)宇都宮市で開催された本戦の結果も写真付きの記事で報道し、しかも、ホームページにも記事を掲載してくれました([www.sponichi.co.jp/others/ultimate/alljapan.html](http://www.sponichi.co.jp/others/ultimate/alljapan.html))。12月11日(木)には大会を振り返った特集記事が大きく掲載されました。

東京のUHFテレビ・MXテレビは、決勝戦のダイジェストを12月8日(月)18:40の「東京ニュース」の中の<スポーツダイジェスト>で放送しました。また、ラジオ日本は11月18日(火)朝7:50の「モーニングパートナー」の中でフライングディスクをとり上げ、決勝戦の事前告知をしてくれました。

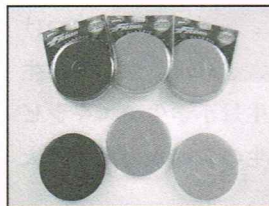




「フリスビー」は「フリスビー」です。



# ORIGINAL FRISBEE® DISC



クラシック 各500円



プロクラシック 各980円



ギャラクシー 各700円



コースターリング 各800円



frisbeedog 980円



ムーンライター 980円



ワールドクラス オールスポーツ 140G 各1,500円



ワールドクラス ゴルフ 150G 1,600円



ワールドクラス フリースタイル 160G 各1,700円



ワールドクラス アルティメット 175G 1,980円

- 価格はメーカー希望小売価格です。
- デザインは変更する場合がございます。
- この内容は2003年6月現在のものです。

frisbee®は登録商標です。

※株式会社ツクダオリジナルは2003年3月1日より社名を「株式会社パルボックス」へ変更いたしました。

**PAL BOX** 株式会社 **パルボックス**  
 〒111-0041 東京都台東区元浅草3-1-3  
 TEL:03-3843-1501





FDPAC

都道府県協会から

## 青森県協会



▲小川原湖青年の家でディスクゴルフを楽しむ受講生

北国青森県は屋外の活動を終え、雪囲いをして冬将軍に備えています。平成15年度の活動報告をし、青森県でも徐々にフライングディスクが普及してきたことをお知らせします。

講習では、3年前に全日本アルティメット大会決勝戦を見学して以来、すっかりその楽しさのとりこになってしまったので必ずアルテを取り入れるようにしています。福島の渡部さん、本部から師岡先生にはお忙しいところ講習ならびに講演会をお引き受けいただき感謝申し上げます。

- 8月24日 青森県ニュースポーツセミナー  
青森県青年の家（講師 渡部貴人）
- 8月31日 大畑町ニュースポーツ巡回講習会  
大畑町体育館（講師 白川直人）
- 8月31日 上北郡体育指導員研修会  
小川原湖青年の家（講師 白川直人）
- 9月 2日 横浜町ニュースポーツ巡回講習会  
横浜町ふれあいセンター（講師 白川直人）
- 9月27日 青森県ニュースポーツ研修会  
県社会教育センター（講師 師岡文男）
- 10月19日 第4回青森県フライングディスク大会  
八戸工業大学
- 11月16日 下北郡子ども会指導者研修会  
むつ市公民館（講師 白川直人）

## 秋田県協会

秋田県障害者フライングディスク協会設立！平成19年の秋田国体で行われる障害者スポーツ大会に向けて、平成15年11月15日（土）に秋田県障害者フライングディスク協会設立総会が開催されました。59名の会員の中から会長、副会長、理事に秋田県フライングディスク協会員が選出され、お互いに協力しながら大会運営を支援していくことを確認しました。

総会後には実技講習会を行い、親睦と交流を深めることができました。フライングディスクの仲間をどんどん増やしていきます。

## 愛知県協会

11月16日、当協会事務局がある新城市において、「ドッチビー2003しんしろ（あいちチャンピオン決定大会）」を開催しました。新城市近辺は、県内でも最も早くドッチビーの普及が始まった地域のため、小学生はもちろん、親たちの間にもドッチビーが浸透しており、40チーム約400名の参加者に加え、たくさんの保護者の方も応援に駆けつけ、熱戦が繰り広げられました。

今回は、当協会が主催した講習会で審判技術を身につけた指導員の方々を中心に、愛知学院大学、中京大学の学生さんたちに手伝っていただき、大学生対小学生のエキシビジョンマッチも行いましたが、小学生のレベルの高さに大学生もたじたじでした。

10月4日、5日には、県内初の個人戦（記録会ではない）も開催し、フリースタイルに6チームがエントリーするなど、今後の個人戦の普及に向けて、好調な滑り出しとなりました。



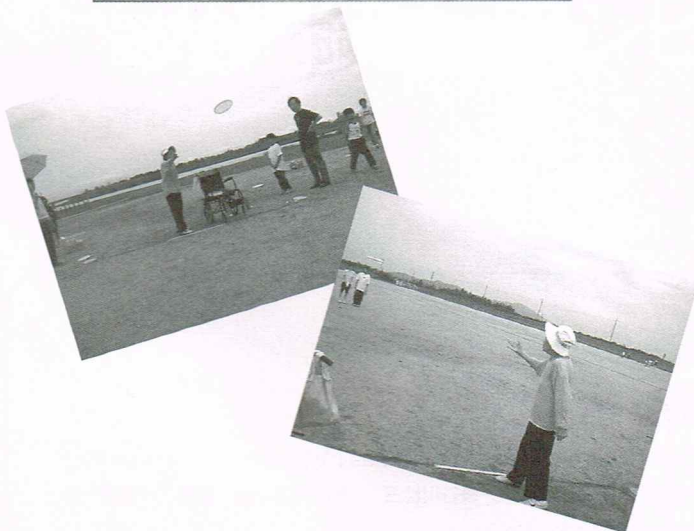


## 滋賀県協会

いま、滋賀県協会はフィールド競技に力を入れています。アルテやゴルフなどゲーム性のある競技も楽しいのですが、もう一つの楽しみ方として記録への挑戦というものがあります。7月に行った記録会に99歳のおばあさん(P.24参照)の参加があり、その記録が世界記録として認定されました。年齢別記録にはまだまだ“空白地帯”があり、県記録はもとより、日本記録も手の届くところにあります。そんな記録への挑戦者が増えてきています。

最初はジュニア部門の挑戦者が多かったものの、子供を連れてきた親に、「記録に挑戦してみませんか」と誘ってみると、自分にも手が届きそうな記録に挑戦してみる人が増えてきました。思っている以上の難しさに一生懸命練習する人、記録を樹立したことに喜び、再び挑戦する人などなど。そうやってフライングディスク人口が増えてきています。

なんといってもその原動力となったのが、99歳のおばあさんの挑戦です。世界記録認定はみんなの励みになり、また、超高齢で新しいことに挑戦するという姿勢や、世界記録に満足せず、再び挑戦する姿勢が感動を呼んでいます。おばあさんは、今後も練習を続けて、もっと記録を伸ばし



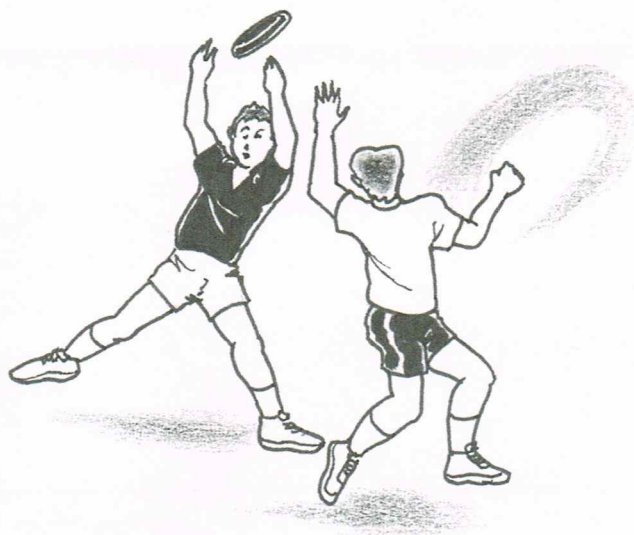
ていくと宣言しています。そして、先日、『介護と医療』という雑誌に、「頑張る元気なおばあさん」として紹介されました。おそらくこの雑誌の読者は、フライングディスクというものを知らないでしょう。その人たちに、フライングディスクというスポーツを紹介できたことを嬉しく思います。

滋賀県はWMGの開催地に立候補するなど、生涯スポーツ推進に積極的に取り組んでいます。その流れに上手く乗りながら、フライングディスクを盛り上げていきたいと思っています。

## 島根県協会

12月6日(土)9時から、松江市総合体育館でドッチビー大会を開催します(島根県レクリエーション協会後援)。地域の子供たちや公民館にも呼びかけ、参加者の拡大をはかるとともに、誰でも参加しやすいようにスタッフが人数調整に入ります。競技のポイントは、途中でディスクが2枚に増えるところ…。さて結果は？

また、東西に長い島根県ですが、現在、西部地区の開拓にも力を入れ、講習会等を行っています。ディスク1枚あれば、いつでも・どこでも・誰もが楽しめるということをアピールしていきたいと思っています。





## 本部からのお知らせ

### ● 普及本部から ●

11月29日(土)、30日(日)に静岡県中伊豆町にて、「都道府県フライングディスク協会講習会・大会運営担当者養成講習会」という指導者研修会を行いました。各都道府県協会も講習会のシーズンの忙しい中、やりくりをして北は北海道、南は佐賀の11道県協会から15名の参加がありました。あいにくの雨だったため、実技講習が体育館の中だけになってしまいましたが、参加者からはそれでも十分という好評をいただきました。

目的は、各都道府県協会で不足している公認指導者の育成のための土台作りで、地域でのフライングディスクの普及・発展を促進させるため、実技指導に欠かせない本人のスキルアップをはじめ、フライングディスク技能検定種目の測定方法、認定試験で行われる基本スローテストのやり方などについて学びました。

ミーティングでは、不参加となってしまった県協会から普及面で抱えている悩みについて事前に書面

で送ってもらい、それらについて全国から集まった指導者間でのディスカッションを行いました。その結果、問題点がいくつか浮かび上がり、それに対して成功した例やアイデアが出されていました。これまで、指導者や普及に関わっている実務的な会員に全国規模で集まってもらったことがなく、全国レベルで普及への問題解決について討議できたことはとても有意義でした。なお、報告はホームページ上でも行い、まとめたものを後日、各都道府県協会に書面でもお送りする予定です。

### ◎ 公認指導者認定講習会のお知らせ

下記日程で認定講習会を行う予定です。西日本と中部は入れ替わる可能性があります。また、会場確保等の都合で2月第4週末に変更する可能性もあります。日程・場所等は決定次第ホームページに掲載します。

2004年	3月6日、7日	東日本
	3月13日、14日	西日本(予定)
	3月27日、28日	中部(予定)

**JFA**  
**JAPAN FLYING DISC ASSOCIATION**

日本フライングディスク協会

本部 〒125-0062 東京都葛飾区青戸1-19-2 TEL/FAX 03-3694-4150

「Flying Disc Times」VOL.58 (平成16年1月10日発行)

発行人/長谷川純三 企画/岡本紀彦 編集人/佐藤 修





輸入の原点、ベーシックの原点

A.D.2003

A.D.1543

**anvil**

®

南蛮渡来

MADE IN PORTUGAL

火縄銃も アンビルも この港から



Authorized Dealer

総輸入元代理店

三浦商事株式会社 アパレル営業部

〒104-0051 東京都中央区佃1-11-8ピアウエストスクエア3階 TEL.03-5560-8571(直) FAX.03-5560-5306

URL <http://www.miura.co.jp/anvil/>





夢を動かす技術がある。

文化シャッター

# 快適なガレージライフを 演出する5つのスピリッツ!

## 美しい! STYLISH

フラット面で構成されたアルミパネルは、これまでにな  
り美しいフェイス・デザイン。上品にまとめられたフロン  
ト・ビュー。

## 安全・安心! SAFETY

独自のパネルジョイント構造、アル  
ミフルカバーレールの採用等により  
指はさみを防止。更に2重の  
障害物感知装置を採用。

## 速い! SPEEDY

巻き取り式電動シャッターと  
比べると約3倍の速さ<sup>※1</sup>。  
更に樹脂部材の採用等によ  
り接触音・振動を低減。

## 小さな納まり! SMALL SPACE

ヘッドルーム、サイドルームともに、業界No.1<sup>※2</sup>の小さな  
納まりを実現。限られたガレージ空間を創出。

## 使いやすくシンプル! SIMPLE

軽くて薄いカードリモコン(セレカー  
ド)<sup>※3</sup>なら、車から降りることなく手で  
操作が可能。  
シンプルな動きで  
最適なガレージライフ。



<セレカード>

# 住宅用オーバースライディングドア **NEW** フラットピット

美しいデザインと、軽快な開閉が魅力のオーバ  
ースライディングドア。

住宅用に進化して、すっきりと新登場です。



※1 / 開閉機 Lift Master 2580の場合と弊社従来品との比較です。 ※2 / 2003年9月現在。  
※3 / リモコンスイッチ(セレカード)と押しボタンスイッチは、どちらかを選択。また、両方設置することも可能です。